

110人の区長に委嘱状交付

24年度の町区長委嘱状交付式は4月5日、役場正庁で開催されました。

委嘱状の交付に先立ち、長年区長を務められ、退任された皆さんに感謝状が贈られました。

交付式では各地区の区長に町長から委嘱状が手渡され、町政進展のため、協力をお願いしました。

次の人たちが

区長です

(敬称略) ○は区長会長

猪苗代地区

四ッ谷	渡部	幸
名古屋町	星野	常喜
古城町	月岡	義文
本町	中村	岳嗣
旭町	小澤	孝雄
新町イ	赤埴	征彌
新町口	笹岡	正人
上新町	壽田	直道
九軒町	壽田	吉伸
半坂	山本	廣市
中町	齋藤	一義
神明町	岡村	三好
新北町	宇月	晴彦
新堀向	磯川	盛盛
今泉	小林	幸雄
見祢	小橋	吉守

翁島地区

沼ノ倉	五十嵐	盛雄
渋谷	長谷川	真児
長坂	渡部	一夫
土町	佐賀	昭男
祢次	小林	藤徳
川上	上谷	文雄
見祢山	長谷川	芳春
葉山	藤澤	拓也
スキー場	青木	茂夫
桜ヶ丘	笠間	熊市
千貫	渡部	勉
三城潟	二瓶	清人
新在家	喜多見	賢一
五十軒	山本	正剛
釜井	加藤	祐明
烏帽子	秋山	祐伸
東南真行	高橋	謙一
西真行	釣巻	久徳
大在家	大橋	清喜
西久保	木村	和則

千里地区

行津桜川	田巻	イツ子
翁島駅前	本間	輝義
土田	内田	彰
蟹沢・長浜	渡部	和則
戸ノ口・三金	遠藤	光昭
不動	澁川	久行
磐根	高橋	貞男
砂川	山内	秀年
天鏡台温泉	橋口	直幸
西館	鈴木	登高
牛沼	阿部	健
入江	佐藤	昭一
相名目	古川	一正
蜂屋敷	星川	郁也
廻谷地	狩野	満也
扇田	吉野	隆一
千代田	鈴木	美一
打越	野崎	和藏
富永	大石	好一
北高野	川井	勝一
八千代	遠藤	清一郎
六角	佐藤	秀樹
百目貫	佐藤	正樹
仁蔵	吉田	正雄
堤崎	笠間	雄一
島田	長田	清喜
上ノ上	阿部	重孝

月輪地区

関脇	鈴木	学
都沢	佐藤	新左門
壺下	佐藤	睦雄
志田浜	吉田	昌弘
上戸	土屋	清美
上戸駅前	池田	光一
湊志田	柴田	幸司
山潟	大川	浩吉
田子沼	○渡部	榮一
金子曲	小林	厚子
川崎	安齋	誠市
夷田	関澤	敏夫
中目	小檜山	喜一
松橋	古川	喜一郎
松平潟	齋藤	敦夫
松橋浜	齋藤	一夫
幸野	○渡部	忠和
川桁	大坂	悌造
新屋敷	大坂	恭一
曲淵	佐瀬	正喜
東館	五十嵐	美春
白津	渡部	正則
内野	佐藤	幸成
明戸	吾妻	幸重

吾妻地区

下館	牛木	秀子
志津	福地	喜代雄
荻窪	小澤	正道
水沢	渡部	清昭
伯父ヶ倉	阿部	厚志
道下	瀧澤	美幸
白木城	遠藤	博
小水沢	渡部	淳
樋ノ口	大桃	新
小田	渡部	正信
名家	木村	正和
名川野	熊谷	喜一
田茂沢	小椋	龍一
木地小屋	波多野	富美雄
大原	小椋山	政恒
市沢	遠藤	勇次
達沢	小椋	孝喜
沼尻駅前	関口	孝司
中ノ沢	○古川	泰一郎
高森	渡邊	清孝
蒲谷地	星橋	重成
金堀	高橋	善次
沼尻温泉	小椋	文次



前後町長から各地区の代表者に委嘱状が手渡されました

感謝状贈呈者

(敬称略)

4年以上在職者

牛沼	蒲生	孝雄
上ノ上	遠藤	妙子
志津	遠藤	吉春
酸川野	熊谷	博
沼尻駅前	小椋	重政

全体区長会議

委嘱状交付式に続いて開かれた全体区長会議では、行政区長としての任務、町が取り組む各種事業に対する協力依頼や町からの各種補助・助成金などについて説明を実施しました。

質疑では、消防団員の定員の見直しなど、今後の町政執行について質問や要望が挙げられました。

(○印が質問、▼印が回答)

○消防団の定員や区割りの見直しについて、町ではどのような考えでいるのか。小さい地区では若い消防団員の定員確保が難しくなっ

てきている。

▼同じような問題が各地区にあることを認識しています。昨年は、消防団の団長を中心に各分団の班ごとに定員の組織について検討をお願いしていました。定数を確保できない地区についても、一つの試みとして昨年から女性消防団員の加入を促進しており、今年は3

名の女性消防団員を任命しました。女性消防団員の加入を促進しながら、必要があれば定員や区割りの見直しについては団長を中心に検討してもらいます。町としても皆さんの負担ができるだけ少なくなるよう消防団と話し合っています。

○地区の都合でクリーンアップ作戦を22日に行う予定だが、事前にゴミ袋の配布をお願いできるか。

▼事前に連絡をいただければゴミ袋・土嚢袋をお届けします。

○川上地区は放射線量が高いが、クリーンアップ作戦で集まったゴミは通常通り搬入しているのか。

▼クリーンアップ作戦で出た土砂などについては、通常通り浄化センターに搬入していただいて結構です。町で線量を確認し、低ければ今まで通りの処分といたします。線量が高い場合には町の仮置き場

に搬出します。各区長に事前に土嚢袋を配りますので、それにつめて搬入をお願いします。その他搬入されたゴミ等についても、放射能の測定は町で対応しますので通常通り搬入してください。

○飛べない白鳥の集団が田植えの後に田んぼを荒らす。飛べないので逃げることもできないが、対応に苦慮している。町として対策は考えているか。

▼白鳥は保護しなければならないので、連絡をいただければ対応していきたい。傷ついている場合には捕獲し、振興局に連絡した上で大玉村にある鳥獣保護センターに持ち込むこととなりますので連絡をお願いいたします。

○緑の募金の趣旨は緑化の推進や森林の整備等となっているが、資料の※印の部分には「交付金は球根やプランター等を購入し」とある。これらの購入は趣旨にそぐわないと思うのですが。

▼町内の小中学校の学校緑化事業には、球根やプランターだけではなく学校林などもあるので、そういった部分も含めて、広範囲な趣旨として活用したいということです。緑



全体区長会議の様子

▼問い合わせ先
総務課 秘書広報業務
☎(62) 21111